

札幌市の「Good商い賞」事例集に、掲載されました!!

2月に受賞した「Good商い賞」。このたび事例集にまとめられ発行されました。お客様あつてのまほろば、そして「まほろばだより」です。この場をお借りしましてあらためて感謝申し上げます。



「まほろばだより」が、札幌市の「Good商い賞」を受賞しました!!

札幌市は、顧客への配慮に優れた店を表彰する「さっぽろGood商い賞」の受賞9店を決定した。市は各店の取り組みを冊子にまとめるほか、市のホームページ（HP）でも公開し、市内のさまざまなサービス業界への波及を目指す。

市の「Good商い賞」3部門で9店受賞



本年度で2回目。3部門に小売店、飲食店など、自薦、他薦で計60店が応募。市の選考委員会が各部門のグランプリ1店、準グランプリ2店を選んだ。13日に市役所で授賞式が行われ、町田隆敏副市長がグランプリの3店に各20万

授賞式後、記念写真を撮影する受賞店舗の代表者ら

円、準グランプリの6店に各5万円の目録とトロフィーを手渡した。(柳沢郷介) 各部門のグランプリ、準グランプリは次の通り。

【お店に呼び込む体験会&講習会】▽グランプリ スポーツショップ古内▽南区石山2の2▽準グランプリ スイーツ&ハンドメイドカフェAMU CHOCO(アム・チヨコ)▽白石区東札幌1の1、北欧雑貨piccolina(ピッコリーナ)▽中央区南1西1

【魅力を伝える情報発信】▽グランプリ 自然素材の菓子工房ましゅれ▽白石区川北2の3▽準グランプリ c r e p e r i e t s u k i (クレプリー月)▽中央区南4西20、ナチュラル&オーガニック 自然食の店「まほろば」▽西区西野5の3

【地域資源が魅力のお店】▽グランプリ 軟石や▽南区石山1の2▽準グランプリ J・g i a c e e (ジエイ・グラッセ)▽南区定山溪温泉西4、温故知新ブルックスカレイ食堂アリオ札幌店▽東区

2019年2月14日付北海道新聞より



▲同店で月1回発行されている「まほろばだより」。



▲野菜から鮮魚、米、グロッサリーまで豊富な品揃えの店内。



▲編集部の齋藤さんが撮影した、まほろば自然農園の紹介映像。



▲独自に開発した浄水器「エリクサー」の試験も行っている。



常務取締役 編集長 島田 浩さん

編集部主任 齋藤 恭兵さん

ナチュラル&オーガニック 自然食の店「まほろば」

通算4,000号を超えるお店の思いが詰まった広報誌

1983年にオープンした同店は、代表の宮下周平さんが自ら手がける「まほろば自然農園」で収穫される無農薬野菜を中心に、安心・安全な食材を販売する自然食品のスーパーです。

通算4,000号を超える「まほろばだより」は、宮下さんが提唱するライフスタイルや環境問題などを啓蒙する、同社の広報誌です。「創刊当時は代表の宮下が学んだ知識や情報を知人に伝えたいという思いから、毎週、ガリ版で刷って発行していました」と語るのは、編集長を務めている

島田さん。

現在、編集部員は島田さんと齋藤さんの2名で、レイアウトから印刷までを手がけています。今後多くのお客様に読んでもらえるような、「まほろばだより」を発行していきたいそうです。

今後の店舗運営の方向性

現在は、月1回のセール時に、原稿をまとめて発行しています。これからは、もっと若い方や主婦の方にも読んでもらいたいです。



常務取締役 編集長 島田 浩さん

創業当初から発行している「まほろばだより」も、今年で36年目を迎えます。発行部数は毎月約2,000部で、来店したお客様に無料でお渡ししています。「面白かったよ」と声をかけて頂いたときが一番嬉しいですね。今回の受賞を励みに、これからも私たちの思いをお届けしていきます。

受賞 POINT!

- 通算発行部数4,000号という継続性。
- 同店が提唱する食品や自然に対する考え方を来店客に、定期的に情報発信する企業姿勢。
- 月1回のセール時に無料配布するなど宣伝媒体としての役割も担っている。
- インターネットが主流の時代において、客層に合わせて紙媒体で情報発信を行っている。

店舗データ



住所 / 札幌市西区西野5条3丁目1-1
TEL / 011-665-6624
営業時間 / 10:00~19:00
定休日 / 無休
HP / <http://www.mahoroba-jp.net/>